

令和2年4月6日	
所 属	尼崎市秘書課
所属長	味田 綾乃
電 話	06-6489-6008

新型コロナウイルス感染症に関連する尼崎市長メッセージについて

本日4月6日、市民の皆様に向けて、市長メッセージを次の通り発表いたします。

尼崎市民の皆様へ

改めて、市民の皆様をお願いします。

自分自身と大切な人の命を守るために、感染予防行動の強化をお願いします。

4月1日、新型コロナ感染症対策専門家会議による「分析と提言」が更新されました。

現時点で、尼崎市は新規感染者やリンク不明感染者の増加が一定幅に収まっている「感染確認地域」との認識ですが、爆発的感染のリスクが高いとされる大都市圏に位置しており強い警戒が必要です。

尼崎市は大阪と神戸の通勤・生活圏であり、大阪府内におけるリンク不明感染者数の増加や県下での高校生以下の感染確認を受け、本日6日に正式決定としていた学校については、5月6日まで休業を延長することとします。

子どもたちの学びと育ちにおいて、学校生活が果たす役割は決して小さくありません。

そのようななかで、学校の休業を延長することの意味を大人の皆様にはご理解いただきたいのです。

今、極めて重要なのは、若者を含む大人が行動を変え、まち全体で一層の感染予防対策を徹底することです。

▼感染予防行動徹底のお願い(別紙)

尼崎市としましても、すでに実施している高齢者・障害者施設等への消毒液等の配布のほか、休業中の子どもたちの学習支援と課題を抱える子どもとその家庭への対応、市内事業所の状況把握と対策、市職員の時差出勤の徹底などに迅速に取り組みます。

保健所では、感染者確認後の濃厚接触者等への健康観察など、積極的疫学調査を速やかに実施しています。さらに、専門家会議から示された、まん延状況を判断する指標の公表に向けてデータ班を設置しています。今後も正確な情報発信に取り組み、状況変化に迅速に対応してまいります。

最後に、この感染についての患者をはじめとする関係者への誹謗中傷や偏見、差別につながる行為は、決して許されません。

市民の皆様、体と心の健康に気をつけて、声をかけあい、感染予防行動を広げていきましょう。

引き続きのご協力を重ねてお願いいたします。

尼崎市新型コロナウイルス感染症対策本部長
尼崎市長 稲村 和美

感染予防行動徹底のお願い

誰もが、「自分が感染しているかもしれない」という心構えで感染予防行動の徹底をお願いします。
多くの命を守るために、ご協力をお願いします。

- 飛沫が口や鼻から入る、もしくは多くは手を介して感染します。咳エチケット、正しいマスクのつけ方に注意するとともに、手洗いの徹底、なるべく手で顔を触らない、共用するものを消毒する(触った後は手を洗う)などの感染予防対策を心がけてください。
- 「密閉空間」「人が密集」「近距離での会話や発声」の「3密」を避けることはもちろんですが、「密」が一つでもある場合、普段以上に手洗いや咳エチケットなどの対策を徹底してください。
- とりわけ、少人数でも家庭内でも、食事の際の近距離での会話、大きな声を出すことに注意し、食べ物、飲み物、食器の共用を避けてください。
- 夜間から早朝にかけて営業しているバー、ナイトクラブなど接客を伴う飲食店やカラオケ・ライブハウスへの出入りを控えてください。

以 上